

港北区洪水ハザードマップ

洪水浸水想定区域(想定最大規模※)

鶴見川水系河川：鶴見川、矢上川、早淵川、鳥山川、砂田川、大熊川

この洪水ハザードマップは、鶴見川水系等の河川の氾濫が予想される場合や実際に氾濫した場合に、浸水が想定される区域の皆さんに速やかに避難していただくために作成したものです。

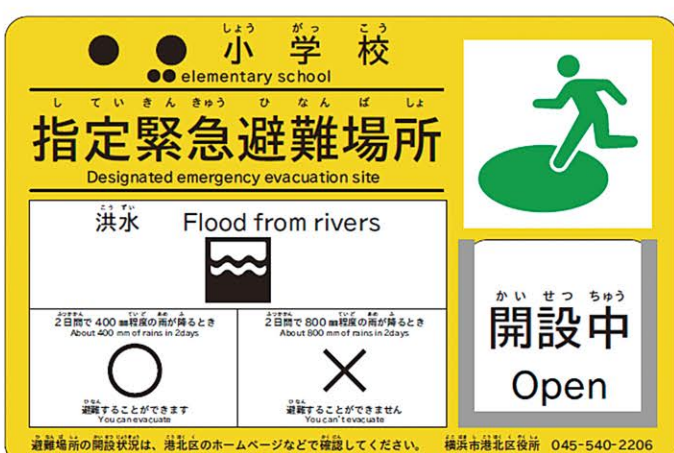
※想定最大規模とは「想定し得る最大規模の降雨」による氾濫を前提として予測したものです。



1 : 17,500

港区内の指定緊急避難場所には、このような看板が設置されています。

開設される避難場所は、予想される降雨量によって異なりますので、必ず複数の避難場所を日頃から確認しておきましょう。



洪水浸水想定区域(想定最大規模)はどうやって決めたの？

こちらの面の洪水浸水想定区域^{※1}の範囲やその深さは、想定し得る最大規模の降雨(2日間で792ミリ)を前提として、川の水があふれた場合や堤防が壊れた場合をシミュレーションにより予測したものです。

【参考】横浜地方気象台では、平成26年10月5日に24時間で約307ミリの降雨を観測しています。^{※2}

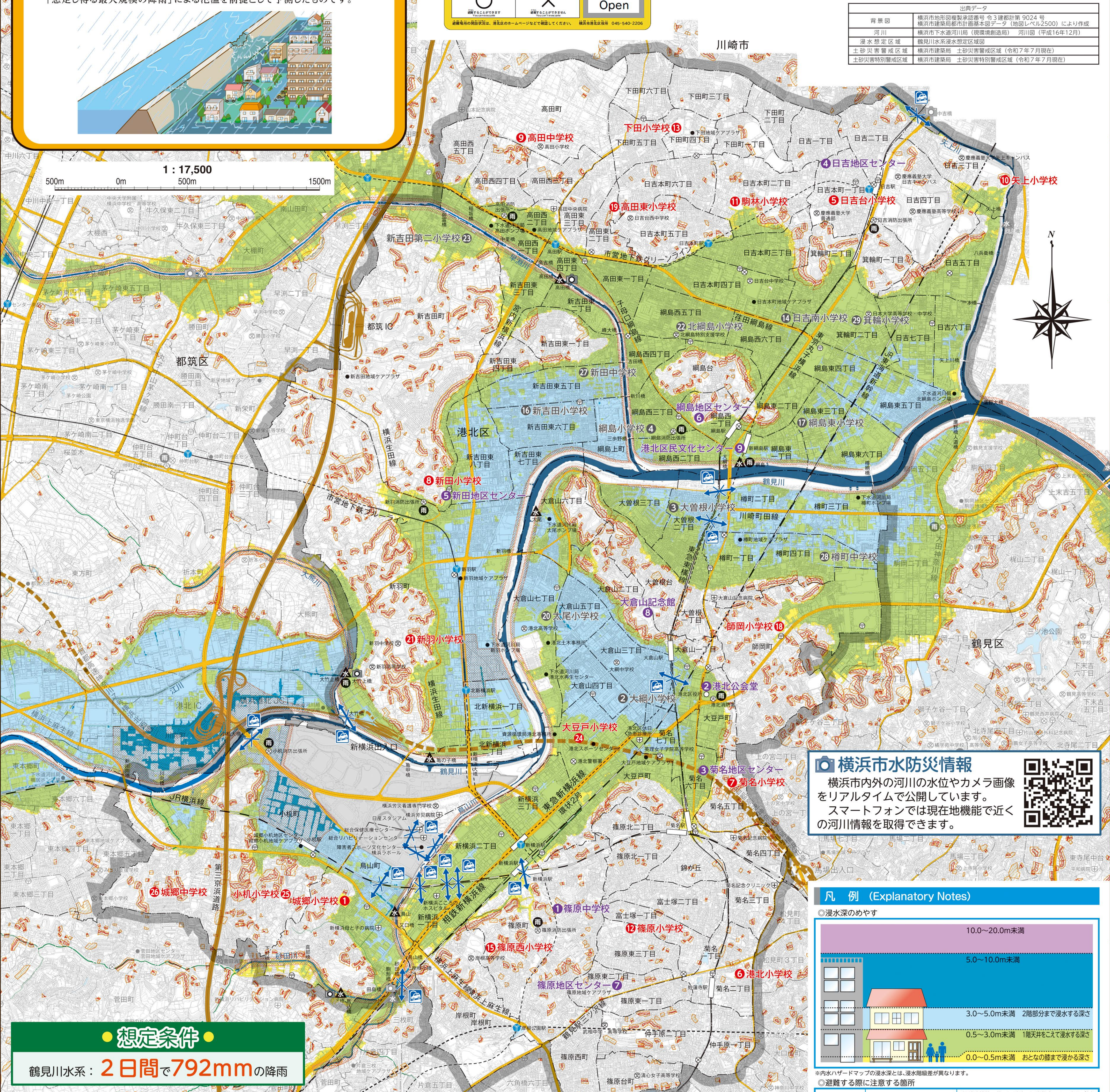
なお、この洪水浸水想定区域は、前提となる降雨を超えるような大雨、下水道等からの浸水、水路の氾濫等を考慮していませんので、着色されていない区域でも浸水が発生する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。

※1 国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所ホームページ
(https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index070.html)

※2 横浜地方気象台ホームページ
(<https://www.jma-net.go.jp/yokohama/>)



出典データ	横浜地方気象台
河川	横浜市地形図複製承認番号 令3 第2017年 9024号 横浜市建設局都市計画基本図データ(地図レベル2500)により作成
浸水想定区域	横浜市下水道河川局(環境課)作成 河川図(平成16年12月)
土砂災害警戒区域	横浜市建設局 土砂災害警戒区域(令和7年7月現在)
土砂災害特別警戒区域	横浜市建設局 土砂災害特別警戒区域(令和7年7月現在)



想定条件

鶴見川水系：2日間で792mmの降雨

港北区役所が開設する避難場所について

- ◇【警戒レベル5】緊急安全確保の対象区域となった場合や自宅周辺が浸水し始めている場合は、避難場所へ移動せず、自宅の上階や近隣の高いところにただちに避難してください。
- ◇2日間で400mm以上の降雨がある場合は、港北区区内で広範囲の浸水が想定されており、避難場所の数が圧倒的に不足することが見込まれますので、安全な場所にある親戚、知人の家、宿泊施設等への避難を検討してください。

指定緊急避難場所一覧(切迫した災害の危険から逃れるための場所)

◇指定緊急避難場所[※]はあくまで避難場所の候補であり、災害時は災害規模や状況によって開設場所を判断するため、**すべての避難場所を開設するわけではありませんので、避難する際は、必ず、市・区のホームページやテレビ(データ放送)等で開設されている避難場所をご確認ください。**

※指定緊急避難場所:災害対策基本法に基づいた、切迫した災害の危険から逃れるための一時的な避難場所です。災害種別(洪水や土砂災害など)ごとに指定しています。

No.	指定緊急避難場所	所在地	位置	No.	指定緊急避難場所	所在地	位置
1	城郷小学校	鳥山14-1	D-7	10	新吉田小学校	新吉田東6-44-1	D-4
2	大曽根小学校	大曽根4-2-1	D-6	11	網島小学校	網島東3-1-30	F-4
3	大曽根小学校	大曽根2-31-1	E-5	12	師岡小学校	師岡町988	E-6
4	網島小学校	網島西3-11-1	E-4	13	高田東小学校	高田東2-33-1	D-3
5	日吉台小学校	日吉台町1-34-21	F-3	14	太尾小学校	大倉山7-34-1	D-5
6	港北小学校	港北2-15-1	E-8	15	新羽小学校	新羽町1452-2	C-6
7	港北小学校	港北5-18-1	E-7	16	北網島小学校	網島西5-14-40	E-4
8	高田小学校	高田町2439	D-2	17	大戸小学校	大戸町759	D-6
9	矢上小学校	日吉3-23-1	G-3	18	小机小学校	小机町1382-10	B-7
10	鶴見小学校	日吉町2-51-1	E-3	19	城郷中学校	小机町325	A-7
11	篠原小学校	篠原東3-27-1	D-7	20	新田中学校	新吉田東5-25-1	D-4
12	下田小学校	下田町4-10-1	E-2	21	樽町中学校	樽町4-15-1	F-5
13	日吉南小学校	日吉南町1-2-6	E-4	22	箕輪小学校	箕輪町2-7-1	F-4
14	篠原西小学校	篠原西1241-1	D-8				



要配慮者利用施設等の確認はこちら

自主避難場所一覧

◇避難対象区域外の方が災害に備えて自主的に避難する場所として、次の施設を自主避難所として開設する場合があります。

No.	指定緊急避難場所	所在地	位置
1	篠原中学校	篠原町1342-3	D-7
2	港北公会堂	大戸町26-1	E-6
3	菊名地区センター	菊名6-18-10	E-6
4	日吉地区センター	日吉町1-11-13	F-3
5	新田地区センター	新吉田町3236	C-5
6	網島地区センター	網島西1-14-26	E-4
7	篠原地区センター	篠原東2-15-27	D-8
8	大倉山記念館	大倉山2-10-1	E-5
9	港北市民文化センター	網島東1-9-10 新館2F217号	E-4

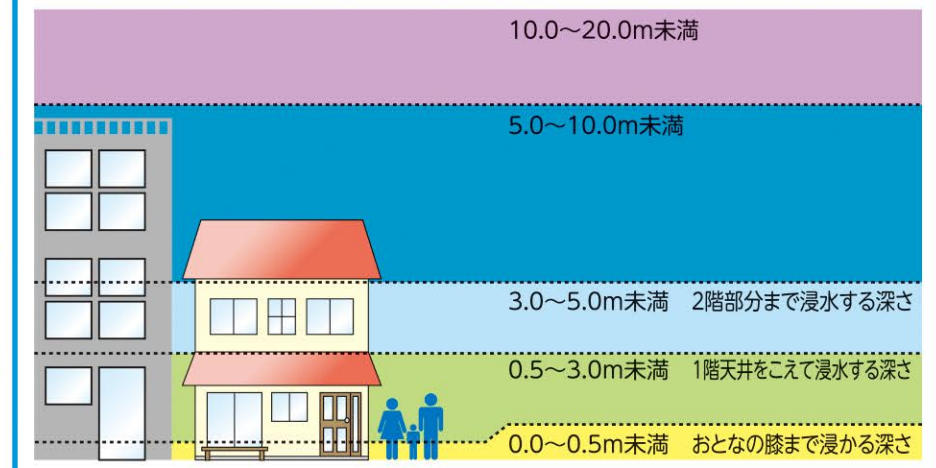
横浜市水防災情報

横浜市内外の河川の水位やカメラ画像をリアルタイムで公開しています。スマートフォンでは現在地機能で近くの河川情報を取得できます。



凡例(Explanatory Notes)

○浸水深のめやす



※内水ハザードマップの浸水深とは、浸水階級が異なります。

○避難する際に注意する箇所

家屋倒壊等危険想定区域(河岸侵食)	堤防決壊に伴う氾濫や河岸侵食により家屋が倒壊・流出するおそれがある。屋内での避難ではなく、早期の立ち退き避難が必要となる。この区域の境界はあくまでも目安です。
アンダーパス	大雨時に雨水が急激に集中し、冠水して安全な通行に支障をきたすおそれがある場所(通行する場合は、事前に通行は避けてください。)
土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがある区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。
土砂災害特別警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。
鶴見川多目的治水地(国土交通省管理)	鶴見川の洪水を一時的に取り込み、貯留することで氾濫を防ぎ、周辺地域や下流域に洪水の危険から守る治水施設(洪水時には川の水が流入するよう注意が必要です。)

一級河川(国土交通省管理区域) 洪水想定区域作成対象河川 (鶴見川、矢上川、早淵川、鳥山川)	河川法適用河川(横浜市管理)
一級河川(神奈川県管理指定区域) 洪水想定区域作成対象河川 (鶴見川、早淵川、大瀬川)	その他の河川(横浜市管理) ※市街化区域のみ
一級河川(横浜市管理区域) 洪水想定区域作成対象河川 (鳥山川、砂田川)	

都県界	高速道路・有料道路
市区界	主要道路
町丁目界	避難場所
J R線・駅	雨量観測所
私鉄線・駅	水位観測所
市営地下鉄線・駅	河川監視カメラ